

岩手ぶらり旅

（株）東建ジオテック 佐藤 昭子

「温泉に入りたい。宮沢賢治記念館に行きたい。」と、友人が言い出したので、昨年9月、二泊三日で岩手に行って参りました。岩手には、更にその前の年に同じ友人と、中尊寺、敵美溪等を見に行ったことがありました。この時は日帰りでしたので、朝、早めの電車に乗ってゆっくり見て回ろうと、一ノ関行き電車に乗ったのですが、途中ウトウトしてしまい、小牛田で乗っていた電車が切り離されて、仙台行きになってしまったことに気づかず、まんまと一駅戻ってきてしまったことがありました。一駅だけとはいえ、電車がなければ結局いくつでも同じ事で、その後40分近く駅でボーッとしていたのです。それでもその後は何事もなく、楽しく過ごすことは出来ましたが、やっぱり早起きが無駄になってしまうのは虚しくて、悔しい。そんなお粗末な失敗をしていた私たちは、当然今回は切り離しがあるかどうかを確かめて、待ち合わせ時間を決めました。

さて、少し肌寒い曇り空となった一日目。結構歩くことになるだろうと思った私は、大きめのシャツにズボンとスニーカーと、思いっきり普段着となったのですが、友人ななんと、ワンピースにヒールの革靴だったのです。（まるで研修旅行に行く研修生のような感じでした。）なんだかどこへ行くかわからない、あべこべな格好になってしまった私たちは、一抹の不安を感じつつも仙台を出発、何事もなく順調に宮沢賢治記念館に着くことができました。途中、ポツポツと雨に降られもしましたが傘をさすほどでもなく、記念館、イーハトーブ館と、ゆっくり見て回りました。建物や周囲の雰囲気、静かで開放感があり、とてもきれいな所でした。その後お昼を山猫軒で済ませ

（近くに飲食店がここしかないで、とても混んでました）、童話村へ入りました。童話村も広くてきれいで、天気の良い日にはここで一日中のんびりしたい所です。広場には黄緑色の花が咲くという右近桜の小さな木があったので、桜が咲く頃に、もう一度行きたいと思っています。

さて、その日は待ちに待った温泉に入りました。連休が入っていたせい、予約をしようとした時にはどこも満室で、「もしかしてどこも空いていないのかも」と焦って、よせばいいのにちょっと料金高めのところまで電話してしまい、案の定、とれてしまいました。ちょっと後悔もしましたが、それ相応にとってもいい宿で、食事もおいしく、友人共々大満足でした。

少し暖かくなった二日目。宿を後にし、花巻駅から盛岡へと北上しました。盛岡駅のコインロッカーに大きい荷物を詰めて、まずはバスで報恩寺の近くで下車し、五百羅漢を見に行きました。499体もあるらしいので、一つ一つを見て歩くのは無理でしたが、見れる範囲のものだけでも、表情豊かでユニークなものも多く、とてもおもしろい羅漢様達でした。そして報恩寺の次は鬼の手形があるという三ツ石神社、その次は盛岡八幡宮、その後半分迷いながら歩いていたら、予定になかった大慈寺という中国風山門のあるお寺まで行けてしまい、最後に岩手公園で少し休んでから歩いて盛岡駅へ戻ってきました。神社ばかりで地味そうですが、この日はちょうど盛岡秋祭りがあり、華やかな山車が市内をねり歩き、人もずいぶん混雑していてとてもにぎやかでした。（お昼はもちろん、八幡宮の出店で焼きそば食べました。）さて、ここまで色々見て歩きましたが、最初にバス

に乗っただけで、後はすべて歩きだったので（自分たちでもすごいと思った）、ホテルへはバスに乗ることにしました。が、いまいちどのバスかわからず、とりあえず、方向が合うバスに乗り込み、まんまと途中から反対方向へ走り出してしまい、あまりのショックに二人とも一瞬魂抜けかけました。——結局、すぐ次で降り、ホテルまで歩いて行くことになり、後々思い出しても、万歩計付けておけばすごいことになってただろうな、と自分たちで感心してしまいます。

最後の三日目。この日は光源社という宮沢賢治ゆかりの店がある材木町だけをのんびり見るということに決めていました。もうその通りに入った途端、昨日の疲れはどこへやら、通りにあるお店のほとんどに入って大騒ぎでした。ここは民芸雜

貨や和風、エスニック風な感じのお店が多く、私たち好みの物ばかりで、とても楽しかったです。それから最後の日のお昼は名物の冷麺を食べました。私は辛い物は結構好きなのですが、…辛かったです。普通のを頼んだのですが、辛かった。極辛まであったのですが、…食べれるんでしょうか。

色々とハプニングもありましたが、それも含めて、とても楽しい旅行でした。渋好きな私にとって、こんな旅はこの友人ぐらいしかつき合ってくれそうにありませんが、これからも、つき合ってもらうことにしましょう。そういえば、この前はこの友人に、山形の山寺へ連れて行かれました。寺はいいけど、あの階段はちょっと…。次の日、足だけじゃなく腰も痛くなってしまいました。

